

# 「北海道森林吸収源対策推進計画」の取組状況

令和3年9月27日

## 1. 計画の推進管理について

本計画については、計画の展開方向に基づき森林吸収源対策を総合的に推進することとし、その取組状況を毎年度、客観的に検証評価し、次年度以降の施策等に反映するため、次の四つの指標に基づき、進捗状況を検証評価します。

## 2. 計画の指標の達成状況について

計画の 展開方向	指標	基準 H27	年度目標 R1	現状 R1	年度目標 の達成率	最終目標 R8
森林の整備 保全の推進	森林経営計画 の認定率	71%	75%	73%	97% 【概ね順調】	83%
木材及び 木質バイオマス の利用の促進	針葉樹製材のうち 建築用製材 の生産比率	36%	39%	37%	95% 【概ね順調】	43%
	木質バイオマス エネルギー利用量	61万m <sup>3</sup>	85万m <sup>3</sup>	138万m <sup>3</sup>	162% 【順調】	128万m <sup>3</sup>
道民参加の 森林づくり等の推進	民間及び民間 との協働による 木育活動の数	174回	238回	241回	101% 【順調】	350回

## 3. 年度目標の達成率について

年度目標 の達成率	100%以上	90%以上～ 100%未満	80%以上～ 90%未満	80%未満
考え方	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ

## 4. 達成度合いの分析等

四つの指標のうち、「森林経営計画の認定率」、「針葉樹製材のうち建築用製材の生産比率」については、市町村が進める森林整備への支援や木材加工流通施設等の整備への支援等により概ね順調に推移しています。また、「木質バイオマスエネルギー利用量」、「民間及び民間との協働による木育活動の数」については、未利用材利用促進の取組や民間主体の木育活動の増加などにより順調に推移しています。

次年度以降も引き続き、計画の展開方向に基づき、計画的な森林の整備・保全の推進、林地未利用材の供給体制の確立や建築材の供給力強化、多様な主体との連携による木育活動の実施など、目標達成に向けた取組を着実に推進し、地球温暖化防止に向け積極的に貢献していきます。